

温泉の利用状況について

泉 質： 冷鉱泉（低張性 弱酸性 冷鉱泉）

温泉成分の特徴： 刺激が少なく、癖のない万人向きの温泉です。

（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量： 19℃ 270ℓ/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H30. 3. 27）

浴槽の種類とその状況： 大浴場、中浴場（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： かけ流し式

（浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。）

加水の状況： なし

加温の状況： 泉温が低いため、年間をとおして加温しています。

新湯との入れ替わり状況： 大浴場は約3時間で、中浴場は約2時間で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全にお湯を抜いて清掃の上、消毒を実施しています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、次亜塩素酸ナトリウムを投入し、浴槽内の塩素濃度を2時間ごとに確認することにより、細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に2回実施しています。

※水質検査証は別に表示

平成30年 3月27日

施設名 地域間交流施設 金桁温泉

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会